

自分や身近な人が HIVに感染してるとわかったら・・・

関西にはHIV陽性の人やその周りの人のサポートがあります。今回はそのうちの一つ、電話相談についてご紹介します！



相談内容や状況はさまざまですが、なんらかの体調不調から病院へ行ってHIV検査をすることになり、感染を知った人からの相談も少なくありません。また、パートナーからの相談もあります。

※どちらの相談も、相談内容に基づきいくつかの内容を組み合わせで作った事例です。

Aさん(30代後半 男性)

セックスの最中に相手から肛門になんかできてるって言われた。痔かもしれないと思いつつ、気になったので診療所(肛門科)を受診したら、コンジローマかもって言われて、手術した方が良さかもしれないって言われた。先生に「お尻使ったセックスの経験があるよね？」って聞かれたから「あるよ」って答えたら、梅毒とかHIVの検査をすることを勧められた。せっかくの機会だしと思って軽い気持ちで受けた。だって、どこも体調悪くなかったから。

1週間後に診療所に行ったら、梅毒とHIVが陽性だった。ただ、HIVについてはスクリーニング検査って方法しかしていないので、別の検査をする必要があるって言われた。今はまだその検査の結果待ち。次の結果が陽性だったらHIVに感染しているってということで、専門の病院を紹介することになるって言われた。一応読んでおいてHIVのパンフレットと電話相談のカードをもらった。

平気だと思ってたんだけど、段々怖くなってきた。まさかとは思うけど、もしそうだったら嫁に言わなきゃいけないんだろうとか、会社に言わなきゃいけないんだろうとか、しばらく入院なんてことになるんだろうとか、夜になるとそんなことばかり考えて、なかなか眠れないし、仕事にも集中できなくて。誰にも相談できなくて参ってしまって、ここに電話した。



Bさん(20代後半 男性)

パートナーから最近突然にHIVに感染していることを聞いた。数カ月つきあっている相手て、彼を好きな気持ちには変わりはないので自分は別れたくはないと思っているけれど、相手から一方的に別れを告げられそうな気がして心配でしょうがない。感染のことを話してくれたときに、無理につきあいを続けてくれなくてもいいというような口ぶりだったし。きっと彼は気を使っているんだと思う。どうしよう。

それに相手の健康がともにもなる。行く病院は決まっているみたいで、ちゃんと行くとは言っていたけど・・・。どう声をかけたらいいかわからない。

陽性者と付き合うって大変なことなんだろう？陽性者がどうかではなく彼と付き合いたいんだけど、そういうカップルってないんだろうか？僕は何をしてあげたい？何をすると余計なおせっかいになる？

彼と話し合うこともできてないし、でも友達に話すと「え？彼氏さんってそうなの？」ってなるだろうから誰にも話をするとはできなくて、ネットで探していたこの電話を見つけた。誰かに話をしたかった。



電話をかけてきている人たちは様々です。



スクリーニング検査で陽性とわかった人、陽性とわかって、病院に行く前の人、病院に通院中の陽性の人、通院を中断中の陽性の人



病院の転院を検討中の陽性の人、陽性の人のパートナーや家族、陽性の人の友達、ゲイ・バイセクシャル男性

お話しをお聞きして一緒に考えます。

どこにも話せなかった人も、どうぞご利用ください。

HIV陽性の人とパートナー・家族のための電話相談

HIVサポートライン関西

月・水曜日 19～21時(祝休) ☎06-6358-0638

<http://www.charmjapan.com/hiv-supportline>

※この電話相談は NPO法人CHARMが運営しています。

>>>TEACH



気になるけど、誰に聞いたらいいのかわからない。知りたいけど、どうやって調べたらいいのかわからない。そんなみんなの疑問に、経験豊富な兄貴(時にはアネキ)が答えるコーナー。

アメリカ総領事は同性婚カップル? 領事公邸でLGBTのレセプションが!!

去る9月23日、西宮のアメリカ総領事公邸で、パトリック・ジョセフ・リネハン総領事主宰のLGBTの人権啓発のレセプションがありました。一緒にいったボランティアスタッフのじろさんに聞きました。じろ(MASH大阪・ボランティアスタッフ) 聞き手 隊長

——僕も行ったんですが、かなりの盛況でしたね。LGBT当事者、非当事者問わず人が多かったですね。関西の地方議員さんとかも来てみたいですね。リネハン総領事は、オープンなゲイで、今年の東京パレード(東京レインボープライド)や、京都のエイズ文化フォーラムなどでも、積極的に挨拶や講演を重ねているようです。6月には、総領事館内(北区)で、映画「ミルク」の上映会も開かれてました。

——そもそも、総領事ってどんな方なんですか？総領事館のホームページによれば、次のようです。パトリック・ジョセフ・リネハンはボストンで育ち、アリゾナ州テンピの公立学校を卒業。1974年にアリゾナ州立大学で学士号(政治学・ロシア語)、1977年にウィスコンシン大学マディソン校で修士号(政治学・フィンランド語)を取得後、ヘルシンキ大学に留学。1984年に米国広報・文化交流局(USIA)入庁。ワシントン勤務に加え、フィンランド、ニュージーランド、日本、韓国、ブラジル、カナダでの勤務経験があり、日本語、韓国語、ポルトガル語を話す。上級外交官で、職位は公使参事官。2011年8月に在大阪・神戸アメ

リカ総領事館に総領事として着任。10年前に東京で知り合ったブラジル・サンパウロ出身のエマーソン・カネグスケ(金城)氏と結婚。カネグスケ氏は航空管制官としてブラジル空軍に7年間勤務。メリーランド大学でコンピューター学の学士号を取得。現在同大学でサイバーセキュリティーの修士号および経営学修士号取得を目指している。——えっ、男同士で結婚ですか？日本って同性婚できるんですか？いやいや、カナダでの同性婚です。2人は今、西宮の公邸で、2匹のビーグル犬と暮らしているそうです。

——うーん、何だかセレブなゲイカップルという感じがですね(汗)でも、日高庸晴さんの話(※)に応じて、アメリカでもLGBTへの学校でのいじめがある事を紹介し、「私も、かつて60年代にニューヨークにいた少年として、自分が人と違うことに気づいていた」と話されたのが印象的でした。アメリカでもずっと保守的な時代から、変化の渦中を生きて来られたのだろう、と。



(※)レセプションでは、日高庸晴さん(宝塚大学看護学部准教授)が、日本のゲイ・バイセクシュアル男性の置かれた現状や学校でのいじめ等の問題について講演。これに応じて総領事が当日流した映像は、youtubeでも観れます。

<http://www.youtube.com/watch?v=iphfq-XcBKE>

>>>LIFE



-My Friend is POSITIVE- HIV感染がわかったとき、まず何を思った？どんな風に感染を受け入れた？ HIV陽性とわかった後だって人生は続いていく。なら少しでもポジティブに！ってことで、「HIV陽性の人」に色々聞いてみました！

HIV陽性と分かってから困った事はなんですか

ルーテル女学院

病院って、色んな人が働いている。医師、看護師、薬剤師、介護士、理学療法士・・・他にも、ソーシャルワーカー、医療事務とか、カウンセラーとか書ききれないくらいたくさんの方が働いている。診察で普段関わっている看護師とは違う人が採血する。

この間採血をしに病院に行った。採血室に通されて血を抜くとき「今日は6本取りますね」と言われた。いつものこと。だけど採血する前から看護師の手は震えていた。1本目・・・2本目・・・と抜いて3本目になった時かなり手が震えていてかなり腕が痛いくらいだった。「ご、ごめんなさい、ごめんなさい」と言われながら採血されていたんだけどもう、本当に「落ち着いて！」

って感じだった。採血が終わった後、「ごめんなさい、不安な思いをさせてしまって…」と謝られた。最初は疲れているのかな～？ くらいしか思わなかったんだけど、だんだん「もしかしてHIVだから・・・？」と考えてしまった。ゴム手袋もしているしよっぽどのことがない限り、感染することなんてないと思う。予防方法もあるんだし、プロでしょ！・・・って思った。だけどこれってなんか自分に返ってくる言葉だなんて思った。HIVは予防できる。だけど私は感染した。病気を怖がりすぎて、遠ざけようとして、見てみないふりしていたんじゃないかって。自分のことを棚に上げていたんだな、私って青あざのできた腕を見ながら、そう思った。



>>>HUMAN

今月の「顔」

vol.65 しゅん

毎月表紙を華やかに飾ってくれるカバボーイくんの人間像をちょっとだけお見せするコーナー

——今まで、どんなLGBTもしくはゲイの活動をしましたか？はじめは、2001年くらいに神戸のゲイのプラスバンドに参加して、そこから広がっていきましたね。そのプラスバンドに、神戸のLGBTパレードから出演依頼が来て、交渉役としてパレードと接点を持つようになりました。その後、パレードのスタッフとしてフライヤーとかも作っていたし、関西パレードの実行委員をやった事もあります。活動を始めて3年目から、神戸のパレードの前年から代表を引き継ぎまして、今は、固い言い方をすると、LGBTの人権というか日常生活が豊かに成るような活動を今もしています。



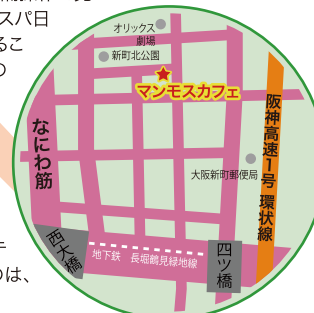
165cm 60キロ 31才 水瓶座 B型

——LGBTの活動をやる理由は？パレードを背負った経緯もあってか、イベントや団体をつぶさず存続させたいという思いはありましたね。ゲイというので、社会に幸せの格差とかが出来てしまわないようになっていけば良いと思う。地域社会でゲイも豊かに暮らせるようになってほしいって思いで今の活動を続けていますね。というつつも難しいですよ(笑)

>>>GOURMET

堂山やミナミから歩ける範囲にあるオモロイところ、オイシイお店を訪ねるコーナー マリキータ・オニツカ 夜のグルメ世界紀行

「えっ、コ、コレが400円!」って思わず叫んじゃいました。オリックス劇場の真向かいにある<ナムロス・カフェ>でブーダン・ブラン(お仏蘭西風鶏肉ソーセージ)をパクつきながら「まあ何て美味しいソーセージかしら!」でもお値段もそれなりなんでしょねえ・・・」って心のなかでつぶやきながら壁に目を走らせたとなんか飛び込んできた<ブーダン・ブラン>¥400の文字。そりゃあ叫びたくもなりますわよ。こんなフワフワで滋味深〜いお味のソーセージがワンコイン以下だなんて・・・お店の人はぎっと「してやったり!」ってほくそ笑んでいたはず。アタクシとしたことが、遠隔操作で見事に操られてしまいましたワ(汗)でもこんなコスバ日馬富士級のお店がさりげない佇まいで鎮座するこの界隈、目の前は公園、その向こうに劇場(昔の厚生年金ホールね)、その昔、幾多の歌舞伎の舞台にもなった巨大遊郭の華やいだ風情が、ホンの少しだけだけれどそこかしこに残る街。嗚呼、街がアタクシを呼んでる・・・。もちろん、呼んでるのはソーセージだけでは御座いません。ワインのセレクションは白鵬級、インテリアは佐田ノ山級(意味分かる???)、こんなステキなお店、ミセスな方々の社交場に留め置くのは、朝青龍級の残念無念で御座いますワ!



>>>TOPIC

知っとこ! Sexual Health Information セックスライフと健康をめぐるホットな情報

今回のテーマは 「クリニック検査キャンペーンの報告」

今年の6月から8月末まで行っていたクリニック検査キャンペーン。実際どのくらいの人が受けているの?ってことで、キャンペーンの結果についてちょっとだけご報告。今回の受検者数は235名。HIV陽性とわかった人は約2.6%でした。そして今回は、

新たにサウナ系ハッテン場にご協力をいただいて、「ロッカーにカードサイズのマグネット」による広報をいたしました。ご協力ありがとうございました!!!!!!!

期間中、キャンペーンの案内をおいくださったゲイバーやハッテン場、ゲイショップなど、心より御礼申し上げます。また、

キャンペーンは終了しましたが、受けたクリニック・診療所で結果をお返しする事が取れます。まだ結果を受け取れていない方は今からでも受け取りができます。

また、今までHIV検査を受けていない人に向けて、今回と同様のキャンペーンを冬にも実施する予定です。今まで検査という物を意識した事がない人は、この機会を利用してみてください。(MASH大阪 後藤大輔)

「SaL+」は、MASH大阪が定期的に発行するコミュニティペーパーです。SEX and LIFEの頭文字を取って、それに少し付け加えて「+」健康なセックスライフに役に立つ情報や、街の情報を発信していければと思っています。お店やショップで見かけたら、ぜひ手に取ってみて下さいね!!

MASH大阪・dista9月の募金集計=¥30,287 ●募金内訳(敬称略): dista寄付金箱=¥287-/「ワルダクミ★メガネーズ企画同人誌『SF3』売り上げより」:¥30,000- ありがとうございます。いただいた募金はdista運営およびMASH大阪の活動資金として、大切にに使わせていただきます。

編集後記

最近ちょっとばかり暑気味で、久しぶりに会う方々には判で推したように「最近太ったあ?」って訊かれます。誰かいいダイエット(お酒もオイシイものも控える必要の無い……)後知ありません? えっ、虫がよすぎるって???

肌寒くなってきて今年も終わりかっていう実感を感じるようになりました。今年はなかなかツイてない年でした。物事が思ったように進まないわ、事件事故には巻き込まれるわで、ただ、対処法を少しは学ぶことが出来たので、そういう意味では良い経験になりました。(でもできれば平和に静かに暮らしたいです。)

ご意見・ご要望・ご叱咤などがありましたら、FAXまたはEメールにてMASH大阪事務局(1)までお寄せください。

SaL+ MASH-Osaka 大阪市北区堂山町17-5 翼ビル4階 TEL/FAX) 06-6361-9300 office@mash-osaka.com 平成24年度厚生労働省委託事業 「同性愛者等のHIVに関する相談・支援事業」